

2025 年度
第 2 回理事会議事録

日 時 2025 年 5 月 17 日（土）13 時 45 分～15 時 30 分
開催形態 WEB 会議
出席 森野会長，山下・下江・下澤副会長，松井専務理事（※），大西・河西・前川・
石川・片岡・松尾常務理事，佐野・鬼束理事
（理事 14 名中 13 名出席）
上野・秋山監事（監事 2 名中 2 名出席）
欠 席 藤王理事

<※印：進行>

WEB システムを使用した会議を行うにあたり，WEB 出席者の音声，画像が即時に他の出席者に伝わり，出席者が一堂に会するのと同様の適時的確な意見表明が互いのできる仕組みとなっていることが確認されたので，議長は開会を宣し，理事会の議事進行を松井専務理事に委任して本理事会が開催された。

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

会務遂行を踏まえた健康維持の大切さ，会員の叙勲受章に対する祝意等について挨拶があった。

2 議 案

（1）全 般

ア 会務の確認および担当役員を決定し，挙手 13 名により全会一致で承認した。

イ 「第 14 回社員総会」（2025 年 6 月 14 日）の議事日程および提出議案である 2024 年度会計収支決算報告の内容等について，挙手 13 名により全会一致で承認した。

ウ 高齢・障害・求職者雇用支援機構からの「第 45 回全国障害者技能競技大会」（2025 年 10 月 17 日～19 日）協賛依頼について，挙手 13 名により全会一致で承認した。

エ 「危機管理規程」の制定について，挙手 13 名により全会一致で承認した。

オ 歯科技工士法制定および本会創立 70 周年地域交流記念事業における「表彰推薦基準」一部変更について，挙手 13 名により全会一致で承認した。

3 報告・協議事項

定款第 26 条第 3 項に基づき，会長・業務執行理事等から以下の報告等があった。

（1）全 般

ア 懸案課題に関する厚生労働省医政局歯科保健課との協議状況，施策推進における本会と連盟の協力体制の重要性等について時局報告があった（森野会長）。

イ 日本歯科医師会「第 7 回歯科技工士に関する協議会」（2025 年 5 月 23 日）への提出資料内容等について説明があった（森野会長，松井専務理事）。

ウ 「災害救助法」の一部改正が予定されており，施行後には医療関係者として歯科技工士が追加される旨の報告があった（河西常務理事）。

エ 令和 7 年春の叙勲に関する会員の受章について報告があった（森野会長）。

オ 歯科技工士法制定および本会創立 70 周年を記念した厚生労働省からの大臣表彰受賞者推薦依頼について報告があった（松井専務理事）。

カ 都道府県における医療機関への支援に関する「令和 6 年度重点支援地方交付金」の歯科技工所への支給状況について報告があった（山下・下江・下澤副会長，松井専務理事，片岡常務理事，佐野・鬼束理事）。

キ 日技次世代委員会の本年度活動予定内容について説明があった（森野会長，佐野理事）。

（2）事業推進

ア 本年 6 月 1 日に実施予定の歯科用貴金属価格随時改定の内容について報告があった（大西常務理事）。

（3）法人運営

ア 日本歯科医師会「令和 7 年度 JDAT 標準研修会」の実施要領について報告があり，各役員への受講が促された（河西常務理事）。

- イ 全国歯科技工士労災保険センター「労災保険特別加入安全衛生講習会」(2025 年 6 月 1 日)の開催案内があり、各役員への受講が促された(森野会長)。
- (4) 財務管理
- ア 「2025 年度第 1 回会計監査会」(2025 年 5 月 9 日)の内容について報告があった(河西常務理事)。
- (5) 組織対策
- ア 2025 年度組織拡充事業支援金の支給状況等について報告があった(前川常務理事)。
- イ 2025 年 4 月度会員数に関する動向について報告があった(前川常務理事)。
- ウ 検証事業として実施している日技登録会員制度の入会状況等について報告があった(前川常務理事)。
- (6) 教育研修
- ア 2025 年度の歯科技工士生涯研修開催・参加状況および認可状況について報告があった(石川常務理事)。
- (7) 国際交流
- ア 国際医療技術財団(JIMTEF)とベトナムへの派遣に関し、調整している旨の報告があった(石川常務理事)。
- (8) 広報企画
- ア 「2025 年度第 1 回広報企画委員会」(2025 年 4 月 19 日)の内容について報告があった(山下副会長)。
- イ ホームページリニューアルへ向けた進捗状況が報告されるとともに、横のつながりを図り会員コンテンツの充実へ繋げる目的で各種委員会との合同打合せ等を行っていく旨の報告があった(山下副会長、佐野理事)。
- ウ 中高生への PR を主目的とした歯科技工士 PR リーフレットが好評を博しており、増刷した上で更なる活用をいただく旨の報告があった(山下副会長)。
- エ 「デジタル情報事業推進委員会」の今後の活動予定内容等について説明があった(山下副会長、佐野理事)。
- (9) 歯科技工所管理
- ア 「2025 年度第 1 回歯科技工所管理委員会」(2025 年 4 月 16 日)の内容について報告があった(片岡常務理事)。
- イ 歯科技工所における「労働安全衛生法」の対応ポイント、チェック項目等について説明があった(片岡常務理事)。
- ウ 「フリーランス・事業所間取引適正化等法」の概要、歯科技工所と歯科医療機関における業務委託契約書締結の大切さ等について説明があった(片岡常務理事)。
- エ 歯科技工所での活用促進を目的として、『日本歯技』誌上に「令和 7 年度歯科技工所向け助成金・補助金ガイド」(2025 年 6 月号)を掲載する旨の報告があった(片岡常務理事)。
- (10) 歯科技工士労務対策
- ア 「2025 年度第 1 回歯科技工士労務対策委員会」(2025 年 4 月 18 日)の内容について報告があった(松尾常務理事)。
- イ 労働環境の改善促進を目的として、『日本歯技』誌上に「健康的に歯科技工を続けるには」(2025 年 6 月号)を掲載する旨の報告があった(松尾常務理事)。
- ウ 「2025 年度歯科技工士の働き方改革セミナー」の開催へ向けて、これまで未開催の地域組織を対象として開催意向確認を行っている旨の報告があった(松尾常務理事)。
- (11) その他
- ア 地域組織や会員への説明用として、令和 7 年度時局報告(事業内容)プレゼンテーション資料作成に向けた内容の検討が行われた(山下副会長、松井専務理事、全役員)。
- イ 2024 年度の職務執行状況および財産状況の監査結果、歯科技工士法制定および本会創立 70 周年地域交流記念事業へ向けた対応、人と人とのつながりの大切さ等に関する監事所見があった(上野監事、秋山監事)。
- 以 上

以上をもって本日の理事会は、終始異状なくすべての議事が終了したので、議長は閉会を宣し散会した。